



2024年10月15日

各位

会社名 株式会社 アスタリスク
代表者名 代表取締役執行役員社長 鈴木規之
(コード番号:6522 東証グロース)
問合せ先 取締役執行役員管理統括室長 山本和矢
(TEL. 050-5838-7864)

通期連結業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

当社グループは、2024年7月12日に公表した2024年8月期通期連結業績予想(2023年9月1日～2024年8月31日)と本日公表の実績値との間に差異が生じたので、ここにお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想との差異について

2024年8月期 連結業績予想と実績値の差異(2023年9月1日～2024年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2024年7月12日)	百万円 1,813	百万円 △389	百万円 △366	百万円 △481	円 銭 △67.93
実績値(B)	1,578	△224	△176	△389	△54.81
増減額(B-A)	△235	165	189	91	
増減率(%)	△13.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2023年8月期)	1,759	△192	△179	△170	△24.01

2. 差異が生じた理由等

2024年7月12日公表の連結業績予想に対して売上高で大幅に悪化、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益で改善することとなりました。

売上高については前回公表の想定よりも国内で見込んでいた主に卸・小売業界向け案件、海外においては主に製造業界向け案件の商談が長期化しており、当期中に納品まで至らなかったことが主な原因となります。

営業利益については、業績未達に伴う賞与支給額の削減や外注先への発注など資金支出の伴う研究開発関係の削減による販売費及び一般管理費の削減を行った結果、前回発表予想数値から改善することとなりました。

経常利益については、前回発表時に想定していなかった為替差益の発生により、改善することとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益については、前回発表時に想定していなかった繰延税金資産の取崩の発生により悪化したものの、前回発表予想数値より改善することとなりました。

以上